

水稲の播種状況（確定値）について

農業普及技術課 農業革新支援担当

1 県内水稲の播種作業及び育苗の概況

- 県全体の播種盛期は、平年より1日早い4月15日頃となりました（表 播種状況）。
- 4月の日平均気温は第1半旬から第5半旬まで平年に比べ高く、日照時間も多く推移したため（図 気象経過）、概ね良好な苗質が確保される見込みです。

表 県内水稲の播種状況（各農業改良普及センター調べ）

地帯名	本年（月/日）			平年（月/日）			平年差（日）			前年（月/日）		
	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期
北上川上流	4/11	4/18	4/25	4/12	4/18	4/24	-1	0	1	4/12	4/18	4/24
北上川下流	4/06	4/14	4/21	4/07	4/14	4/21	-1	0	0	4/06	4/13	4/20
東部	4/07	4/15	4/21	4/09	4/15	4/22	-2	0	-1	4/09	4/17	4/24
北部	4/12	4/19	4/25	4/12	4/18	4/24	0	1	1	4/13	4/19	4/25
県全体	4/08	4/15	4/22	4/09	4/16	4/23	-1	-1	-1	4/08	4/15	4/21

- 1) 平年値は平成28年～令和7年の10カ年の平均値
- 2) 始期：10%、盛期：50%、終期：90%に達した日
- 3) 県全体の数字は、各地帯の作付面積比による加重平均

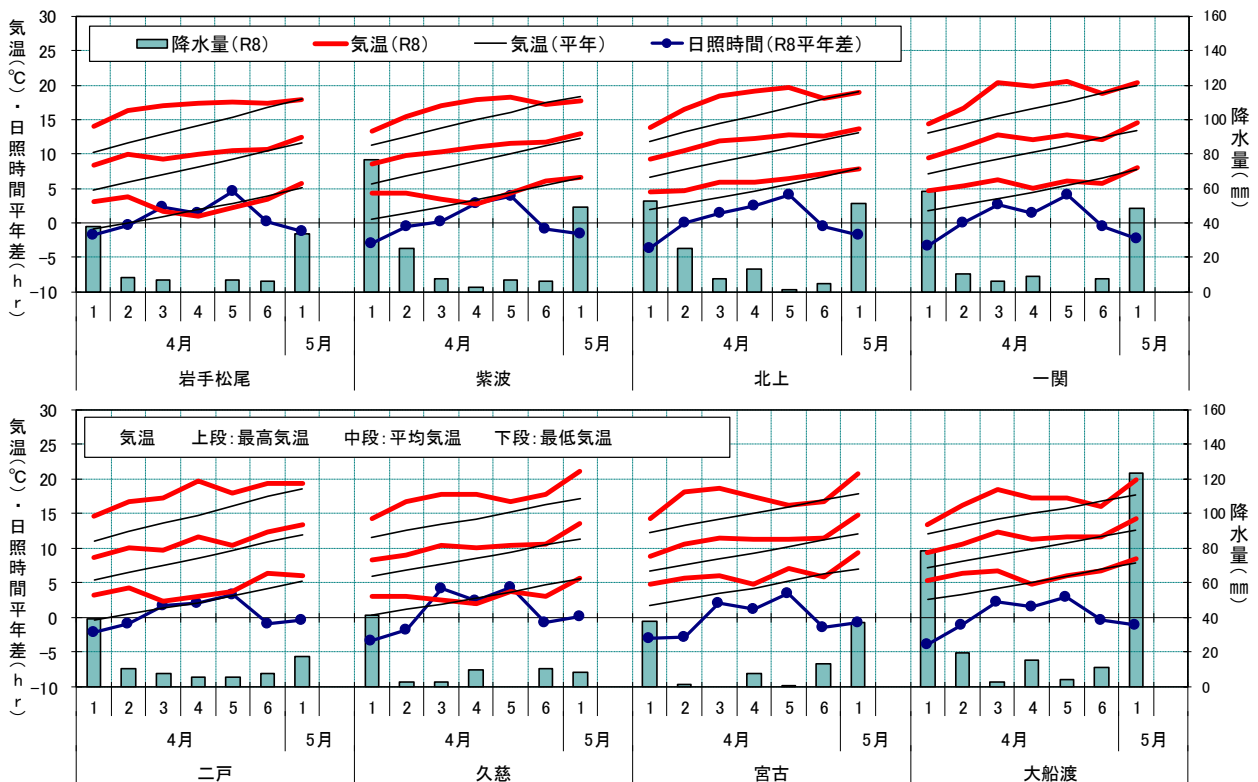


図 県内主要アメダス地点の気象経過

2 今後の技術対策

- 適期に田植えを行う（適期：県南部5月10日～20日、県中北沿岸部5月15日～25日）。
- 田植え作業はできるだけ風の少ない暖かい日を選んで行う。また、田植え直後は活着促進のため、深水により苗を保護する管理を行う（活着までの期間；概ね3～4日）。
- 茎数を確保し安定生産を図るため、栽植密度の確保に努める。